

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

歯っぴ～通信

令和2年8月号 Vol.151



今だからこそ

ウイルス対策④

お口のケアが ウイルス感染の予防 になります

なぜ予防できるのか…?

ウイルスは、口からも感染してしまいます。感染にはウイルスが粘膜細胞に入り込む必要があります、歯周組織が持っている酵素(プロテアーゼ)が感染の手助けをしています。

お口のケアを怠っていると、歯周病菌が増殖してウイルスにとって良い感染環境になってしまいます…。

つまり、**お口の環境が悪いとウイルス感染しやすくなる**ということです。

歯科で定期的にお口のケアを行って細菌を減らすことはウイルス感染への重要な予防策になります。

万全な感染予防対策を、行っておりますので、お気軽にお声掛け下さいね(^v^)

コロナ 再び?!



こんにちは。いけがみ歯科クリニックの池上誠です。8月になりました。7月は例年より少し涼しい感じがしませんでしたか。今年は梅雨らしい雨の多い7月だったかもしれませんね。岡山では大きな災害は起きませんでした、結構雨が降ったように感じました。本来なら、オリンピックが始まりましたね!といった挨拶から始まる8月だったので、コロナのせいでそれも延期になっちゃいましたね。皆さんは、夏の暑さにバテたり、冷房とのギャップに体調を崩したりしていませんか?さてさて、そんな8月なのですが、やはり心配なのはコロナウイルスですね。先月から「GO TO キャンペーン」も始まり、多くの方が日本中を往来していると思います。皮肉なことにそのキャンペーンが始まった直後に、岡山県で10人の感染者が確認され、感染者二桁という不名誉な結果をだしています。この『歯っぴ～通信』が、皆さんのお手元に届くときには、さらに状況が変わっているかもしれないです。単純に考えると、7月の連休で人が往来してしまったので、その数週間後となるお盆休みのときに数字が跳ね上がるんじゃないかなあと心配してしまいます。職業柄、感染症にはかなり敏感なので日ごろからマスクもグローブもしていますが、その感覚を一般の人にも、となると少し時間がかかるかもしれません。ともあれ、「三密を避ける」「手洗いうがいをしっかりする」「マスクをつける」といった基本的なことは徹底しましょう。 院長 池上 誠

噛み合わせのお話⑨⑩～噛み合わせと新しい生活様式②～

今回もマスクの着用で、知らず知らずのうちに、体のバランスを崩している人のためのお話。先月はマスクのゴムがきつくて、口まわりの筋肉への負荷がかかっているのでは?というお話でしたが、今回は口呼吸について。マスクで口を覆っていると、呼吸のしにくさから口呼吸になっているかも…。できるだけ多くの酸素を吸おうとして口を開けてしまったり、人から見えないという油断から口呼吸になっていることも。噛み合わせの観点からいうと、口呼吸はとても良くないのです。歯並びや噛み合わせは、口をつぐんでいる状態で頬や唇からの圧力がかかっている状態があって、はじめてバランスが取れます。したがって、マスクの下でぼんやりしていると噛み合わせのバランスをはじめ、口まわりや顎、首といった全身の筋肉のバランスも崩れてきます。そのことが、噛み合わせだけでなく体調も崩してしまう原因になるです。マスクの下もしっかり口を閉じておくように心がけましょうね。

安心してご来院ください!～院内感染予防について～

歯科での感染リスクについて、様々な報道がなされておりますが、飛沫や出血がある歯科では、コロナウイルスが問題になる以前から、全ての治療において万全の感染症対策を行っていました。現状では、「**歯科だから感染率が高い**」という明確なデータはございません。「三密」を避ける対策も十分にとっておりますので、どうぞ安心してご来院ください。

【当院は厚生労働省で定められた院内感染防止策の施設基準をクリアしています】

〒700-0827

岡山市平和町6-27

WAKAビル 2F

発行: 池上誠

歯科・口腔外科・小児歯科

レーザー治療・予防歯科

インプラント・ホワイトニング

西川沿い・岡山駅から徒歩10分

いけがみ歯科クリニック

(086)237-7731

